

2025年度 競技規則

1. 総則

- ①クラブ競技会の運営は、すべて競技委員会の決定によって行う。
- ②競技会は日本ゴルフ協会の規則及び当クラブのローカルルールによって行う。
- ③競技委員会は、必要に応じて臨時ローカルルールを定めたり、又は追加、変更することができる。但し、臨時のローカルルールはクラブハウス内に掲示し、その日より効力を発するものとする。
- ④競技委員会は、競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。

2. 参加資格

- ⑤競技参加資格は次のとおりとする。

INDEX	
a. クラブ選手権	1. チャンピオンフライト 9.9まで
	2. セカンドフライト 10.0～16.2まで
	3. シニア 16.2まで [昭和40年(1965年)12月31日以前に誕生]
	4. グランドシニア 18.3まで [昭和30年(1955年)12月31日以前に誕生]
	5. レディース 28.0まで
b. 理事長杯	10.9まで
c. 社長杯	10.9まで
d. キャプテン杯	13.5まで
e. スクラッチ杯	10.9まで
f. 月例杯	Aクラス 10.9まで
	Bクラス 11.0～24.4まで
	SLクラス 26.4まで [昭和35年(1960年)12月31日以前に誕生]
g. グランドマンズリー杯	月例杯優勝者
残念杯	24.4まで
	26.4まで [昭和35年(1960年)12月31日以前に誕生]
	33.4まで(レディース)

 - (1)月例杯Bクラス・SLクラス及び残念杯に於いては、参加INDEX上限を超えた場合であっても、INDEX上限値で参加することができる。
 - (2)月例杯において、シニア・レディースともに選択によりA・Bクラスに参加することができる。
 - (3)上記のINDEXは、申込時の数値とする。申込時点と競技開催日時点の数値が参加資格範囲を超えた場合であっても参加を認め、更新されたINDEXを採用する。但し、1日が競技日の場合は、申込締切時の同月1日時点のものを採用する。
 - (4)チャンピオンフライト、セカンドフライト、シニア選手権、グランドシニア選手権はホームコース登録者のみ参加することができる。

3. 競技の種類及び競技方法

- ⑥各競技の競技方法と予選通過は次の通りとする。
 - a. クラブ選手権
 - (1)チャンピオンフライト(通算54ホール、スクラッチ競技)

予選R(1ST)	18ホールストロークプレー……………16名選出
予選R(2ND)	18ホールストロークプレー……………8名選出
決勝R(FIN)	18ホールストロークプレー
 - (2)セカンドフライト*(通算36ホール、スクラッチ競技)

予選	18ホールストロークプレー……………参加人数に応じて決定する
決勝	18ホールストロークプレー

※上位3名はチャンピオンフライトに出場できる
 - (3)シニア選手権*(通算36ホール、スクラッチ競技)

予選	18ホールストロークプレー……………参加人数に応じて決定する
決勝	18ホールストロークプレー
 - (4)グランドシニア選手権*(通算36ホール、スクラッチ競技)

予選	18ホールストロークプレー……………参加人数に応じて決定する
決勝	18ホールストロークプレー
 - (5)レディース選手権*(通算36ホール、スクラッチ競技)

予選	18ホールストロークプレー……………参加人数に応じて決定する
決勝	18ホールストロークプレー
 - b. 理事長杯*(通算36ホール、アンダーハンディ競技)

予選	18ホールストロークプレー……………20名選出
決勝	18ホールストロークプレー
 - c. 社長杯*(通算36ホール、アンダーハンディ競技)

予選	18ホールストロークプレー……………20名選出
決勝	18ホールストロークプレー
 - d. キャプテン杯*(通算36ホール、アンダーハンディ競技)

予選	18ホールストロークプレー……………20名選出
決勝	18ホールストロークプレー
 - e. スクラッチ杯*(通算90ホール、スクラッチ競技)

予選	18ホールストロークプレー……………16名選出
1回戦・2回戦	18ホールマッチプレー
準決勝・決勝	18ホールマッチプレー
 - f. 月例杯*(アンダーハンディ競技、クラス別)
 - g. グランドマンズリー杯*、残念杯*(アンダーハンディ競技)
クラブ選手権、理事長杯、社長杯、キャプテン杯、スクラッチ杯を五大競技とし、予選及び決勝の通算ストロークで順位を決定する。
*印はカート乗用可競技(全区間)

4. 参加申込み

- ⑦競技に参加する場合は、備え付けの競技会参加申込用紙に本人が署名の上申込みものとする。申込みの締切は原則として、競技会開催の10日前の午後5時まで又は定

員に達したときとする。開催日7日前の昼12時以降のキャンセルの場合、競技参加料を徴収する。

5. 競技の成立

- ⑧競技参加者が、16名に満たない場合、原則として競技会は不成立とする。但し、16名に満たない場合であっても競技委員会の裁定により、競技会の成立を認めることができる。
- ⑨競技委員会は天候その他の理由により、競技の直前或いは競技の途中でであっても、コースの状態がプレーを行うのに適さないと認めた場合は、競技会のスタート時間の変更、プレーの中断、競技ホール数の短縮もしくは競技会を中止することができる。この場合、競技委員会は、競技参加者に遅滞なくその理由を通知しなければならない。

6. 競技の条件

- ⑩スタート時間及び組合せは、競技委員会の抽選によって決定し、参加者に通知する。競技に参加するものは定められたスタート時間の30分前までに競技委員の受付を完了しなければならない。受付を完了しない場合は、競技失格とする。尚、受付完了時間までに欠場の連絡がない場合については、無断欠場による競技失格とする。又参加者は、スタート時間の5分前までにティーイングエリア周辺に待機しなければならない。
- ⑪ホールとホールの間では、プレーヤーは最後にプレーをしたホールのパッティンググリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならないし、球を転がすことによって最後にプレーしたホールのパッティンググリーン面をテストしてはならない。この条件の違反の罰：一般の罰
- ⑫いずれの競技会に於いても、当日36ホールの競技の場合は18ホールを、18ホール競技の場合は9ホールを終了して、待ち時間がある場合に限り、指定練習グリーンでのパッティング練習を認める。
- ⑬競技会当日の欠場及び競技失格を2回以上続けた場合、次回の競技会の参加資格を失う。また、競技日前の2か月以内にスコアカードを1枚も提出しなかったものは、入賞資格を失う。
[注]ハンディキャップ査定クラブを他クラブに指定しているものはその査定クラブで、本項の条件をみたしている場合はこれを準用する。但し、1月から4月の間に実施する競技会に於いては、スコアカード提出の条件は除外する。
- ⑭月例競技で無断欠場した場合は次回の月例競技の参加資格を失い、五大競技で無断欠場した場合は次年度の同じ五大競技の参加資格を失う。又、その年度内で無断欠場が2回以上あった場合は、その年度の競技会すべての参加資格を喪失する。
- ⑮プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないこと。またプレーを不当に遅らせた場合はペナルティを課す。
- ⑯競技会においての使用ティーは下記のとおりとする。
 - a. ゴールドマーク チャンピオンフライト、セカンドフライト、理事長杯、社長杯、キャプテン杯、スクラッチ杯
 - b. ブルーマーク シニア選手権、月例杯A・B
 - c. ホワイトマーク グランドシニア選手権、月例杯SLクラス(シニア)
 - d. レッドマーク レディース選手権、月例杯A・B・SLクラスのレディース
※グランドマンズリー杯及び、残念杯は月例杯に準ずる。

7. タイの決定

- ⑰タイスコアの上位決定は次の通りとする。
 - a. マッチプレー
マッチがオールスクウェアに終わったときはどちらかのサイドが1ホール勝つまで1ホールずつプレーを延長して決定する。
 - b. スクラッチ競技及びアンダーハンディ競技とも、マッチングスコアカード方式により決定する。但し、予選及び決勝のある競技は次のとおりとする。
 - (1)決勝ラウンドのスコア上位者
 - (2)決勝スコアによるマッチングスコアカード方式により決定。
尚、チャンピオンフライトの優勝決定はサドネスによるプレーオフを行う。また、五大競技の予選において選出定数を超えタイとなった場合はマッチングスコア方式で決定する。
(イ) マッチングスコア方式は次のとおりとする。
 - (1)10番ホールから18番ホール(9ホール)の合計スコア
 - (2)13番ホールから18番ホール(6ホール)の合計スコア
 - (3)16番ホールから18番ホール(3ホール)の合計スコア
 - (4)18番ホールのスコア
 - (5)4番ホールから9番ホール(6ホール)の合計スコア
 - (6)7番ホールから9番ホール(3ホール)の合計スコア
 - (7)9番ホールのスコア
 - (8)委員会によるくじ引き
 - (ロ)アンダーハンディ競技での適用ハンディキャップは、マッチングするホール数に応じて次の通りとする。
 - (1)フルハンディキャップの1/2
 - (2)フルハンディキャップの1/3
 - (3)フルハンディキャップの1/6
 - (4)フルハンディキャップの1/18但し、適用ハンディキャップは、小数点第3位を切り捨てするものとする。

8. 附 則

- ⑱競技参加料は次のとおりとする。

a. 五大競技	2,200円(税込)
b. 月例杯、グランドマンズリー杯、残念杯	1,650円(税込)

※赤字は昨年度からの変更点となります。

※クラブ競技に使用するハンディキャップは、JGA/USGAハンディキャップインデックスを使用します。未取得者は競技に参加できませんので、競技参加希望の方は必ず取得して下さい。

ラウンド中は、危険防止の為、帽子またはバイザーを着用して下さい。
コース内ではティーイングエリア以外は禁煙です。